

## 地域に視点をあてた事業展開 [児童]

# 「ふれあい親子サロン」を通じての育児支援と保護者間交流の促進

家庭や地域における子育て機能の低下や、子育て中の親子の孤独感や不安の増大といった問題に対応するために、子育て支援事業「ふれあい親子サロン」を実施している。一人で子育てに悩む親の気持ちに寄り添う育児相談、親子のかかわりを深める遊びの場の提供を通じて、育児への不安軽減を図り親同士の交流も促進している。

兵庫県

社会福祉法人 夢工房

〒658-0041 兵庫県神戸市東灘区住吉宮町1-2-27

TEL：078-858-9614 FAX：078-858-9624

### ◇法人設立年

昭和22年

### ◇法人実施事業

①経営施設（事業）数：17施設19事業

②経営施設・事業の種類：

保育所…16、特別養護老人ホーム…1、  
通所介護…1、短期入所生活介護…1、等

### ◇法人の理念・経営方針

#### <保育理念>

子どもの最善の利益を考慮し、利用者主体を根幹に、行政・地域・保育園の緊密な連携を強化し、地域の子育て支援事業の核となる

#### <保育方針>

1、子ども一人ひとりが、個性の進展、人格の尊重、人権の尊重を約束されながら、保育士に安心して心身を受託する。そしてその保障のもと、自己の内面を充実発揮し、生きる喜びを感じつつ、日々のさまざまな自己体験を通して生きる力を身につけてゆく。

(1) 心身の調和のとれた知力・体力づくりをめざす（他人の気持ちがわかる子ども）

(2) 豊かな人間性を育てる（自分らしく生きる子ども）

(3) 自ら考え、判断し、行動できる能力を身につける（個性豊かな子ども）

2、地域の生活文化や伝承文化に慣れ親しみ、興味を持つ

3、地域の人々、心身に障害の有する人、異年齢（0歳～高齢者）の人達に関わりを持ち、生きるための知恵を学ぶ

### ◇取り組みを実施している施設の概要

#### 【施設名】

夢保育園

#### 【施設種別及び利用定員】

保育所 160名

### ◇活動内容

○活動開始年

平成18年

○活動の対象者

保育園周辺地域

### ◇活動実施の背景、実施にいたった理由

少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てを巡る環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や、子育て中の親子の孤独感や不安の増大といった問題が生じている。このような問題に対応するために、子育て支援事業「ふれあい親子サロン」を実施することとした。

一人で子育てに悩む母親の気持ちに寄り添い育児相談にあたり、親同士が支え合う仲間づくりを支援し、安心して子育てができる環境を提供している。このような触れ合いを通して親が自信をもち、楽しんで子育てができるように支えている。また、地域の子育て事業には、専門性を活かして出前保育も実施している。

### ◇実施内容

子育て親子交流の場の提供と交流促進、子育てに関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供等を行っている。さらに、日常の親子のかかわりを少しでも密にできるような遊びとして、「親子で喜んで参加できるように出席ノートにシールを貼る。」「好きなおもちゃでコーナー遊びをする。」、といったものを取り入れている。

他にも、親子でリトミック、わらべうた、親子体操、ふれあい遊び、絵本読み聞かせ、人形劇、ジャンボ紙芝居、英語遊び、粘土、絵を描く遊び、ジャンボ玉遊び、等を実施している。育児相談や食育・給食交流等も行っており、親子が楽しんで参加できる内容を取り入れるように企画をしている。これらの企画および活動については、地域のボランティアの方の協力をいただくことで、より充実したものとなっている。

回数を積み重ねていく度に親同士の会話も増えて、自然な笑顔が多く見られるようになった。

## ◇活動効果（利用者や職員、地域などの反応、影響）

プログラムの内容は参加者に大変好評を得ており、毎回参加者が増えてきた。回数を重ねていくうちに母親同士が馴染みになり仲良くなり始めると、会話の内容も挨拶レベルのものから、育児の内容や家庭の様子等の個人的なものに変化していった。それにともない、自然と子ども同士もかかわるようになり、一緒に遊ぶ姿が見られるようになった。参加した母親の表情から、話を聞くだけでも不安感を軽減できていることが見て取れた。地域子育て支援事業を積極的に行い、子育てを楽しんで行えることが、結果として子どもにとっての最良の環境となっている。



## ◇今後の展開

少子化、核家族化の進行する現代社会の中で、保護者自身のコミュニケーション能力は低下し、更に問題は深刻化して行く可能性があると思われる。その結果として、保育所が行う地域子育て支援は必須の事業となってくる。今後は、参加者の保護者にとって何が必要で何に困っているのか、なぜこのような場に参加しているのか等を考え、更に参加者のニーズにそった親子サロンを継続して実施していきたい。



## ◇主な経費や財源及び人員等

※年間あたり

主な経費	経費概算額	主な財源	財源概算額
教材費	73,144円	補助金収入	1,090,000円
備品・営繕費	632,000円	法人負担	1,115,144円
委託費 (兵庫県・乳幼児 子育て応援事業)	1,500,000円		
<合計>	2,205,144円	<合計>	2,205,144円

- ・取り組みにかかわった職員数 4名  
(職種等：施設長、主任保育士、保育士)